

短期上肢手術(伝達麻酔)を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID: 患者氏名: 様

日付	月 日 ()		月 日 ()			月 日 ()
経過	入院当日		手術日			退院日
	入院前	入院時	手術前	伝達麻酔時	手術後	退院時
達成目標		不安なく手術に臨むことができる。 手術後の経過が分かる。		麻酔の副作用症状なく 手術に臨むことができる。	痛みをコントロールすることができる。	
						退院後の生活上の注意点が理解できる。
検査	必要時、レントゲン撮影と 心電図検査を行います。					
治療		手術前に点滴の針を挿入します。手術開始予定時間により 針を挿入する時間を変更するため看護師から説明致します。 手術をする部位に印をつけます。 		9時からの手術の場合は 手術室で伝達麻酔を行います。 9時以降の手術の場合は 病棟で伝達麻酔を行います。		医師が創部の処置を行います。 抜糸がある場合は外来で行います。
説明・指導		看護師が入院生活と手術の 流れについて説明します。 薬剤師が持参薬とお薬手帳 の確認をします。	義歯・指輪・時計等は 外してください。 		痛みあるときは痛み止めを 使うことができます。	外来受診の連絡と再来票をお渡しします。 自宅での注意点を説明しますので、指示通り生活しましょう。 再来日は必ず受診しましょう。
内服・点滴	内服は基本的に継続します。(抗凝固剤は主治医に確認します。)					
			手術の2時間前から点滴をします。 	医師の指示で抗生剤の 点滴を行います。	点滴の針を抜きます。	
食事		制限はありません。 	(朝食・昼食)は食べられません。 水分は手術2時間前から飲めません。	病室に戻り、吐き気がなければ 飲んだり食べたりできます。	制限はありません。 	
生活・行動		制限はありません。	麻酔の効果が残っている間は、看護師の介助で移動します。 			制限はありません。
清潔	制限はありません。 		シャワー浴できません。 			 シャワー浴時は創部を濡らさないようにする必要があります。 シャワー浴の仕方について説明します。
その他			手術中、ご家族の方は病院内で待機していただきます。 手術の入室時間は手術の進行状況に伴い変更することがあります。 医師からの手術後説明は他の手術の関連でお待たせする事があります。			再来日に来院できない時、体調不良の時には 受診する外来に連絡してください。